

# イグルーづくり

国立花山青少年自然の家

## 1 活動の概要及びねらい

北極圏で生活している人々の住居であるイグルー（氷の家）作りや生活を体験します。雪の性質を知ると共に、人々の知恵のすばらしさに気づきます。また、グループで協力し合う大切さに気づくことができるようにします。

## 2 時期・時間

12月～2月積雪時・3～4時間程度

## 3 活動場所

野外（ご相談ください）

## 4 準備

自然の家で貸し出しできる物	利用者で準備する物
スノーソー、スコップ、脚立等	活動に適した服装、帽子、手袋等

## 5 実施例

- ① 健康状態を確認し、服装を点検します。
- ② 準備物の確認をします。
- ③ イグルーを立てる場所を決め、圧雪します。
- ④ 圧雪した雪を、スノーソーでブロック状に切り出します。
- ⑤ 切り出したブロック状の雪を、らせん状に組み上げていきます。
- ⑥ 天井までブロック状の雪を組み上げたら、最後に入り口を開けて完成です。
- ⑦ 人数確認、健康調査をします。
- ⑧ 後片付け

※用具は必ず元の場所に返してください。

※必ず引率者が立ち会ってください。（破損等があれば事務室にご連絡ください。）



## 6 留意点

- ・ブロック状の雪の固め方が甘いと、崩れてしまうので、しっかり固めてください。

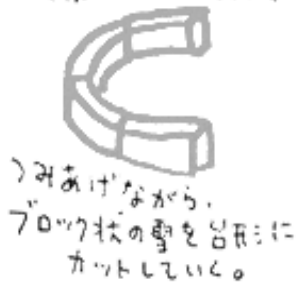
【 イグルーの作り方 】

- 1 ブロック状の雪を  
きりだす



- ① 雪を全員で踏み固め圧雪し、スノーソーを使い、ブロック状に切り出す。積雪量が少ない場合は、型を使いブロック状の雪を作る。

- 2 外側にひとり、  
内側にひとり入って



- ② 作ったブロック状の雪を、外側に一人、内側に一人入って、積み上げていく。この時、ブロック状の雪を積み上げながら、台形にカットしていくと良い。

- 3 ラせん状につみあげていく。



- ③ 中に一人が入ったまま、らせん状に積み上げていき、天井を塞ぐ。

中にひとりが入ったまま  
天井をふさぐ。

- 4 入り口の玄関をあけて  
できあがり。



- ④ 組みあがったら、スコップ等で入り口を開けて完成。